**総合研究所・都市減災研究センター（UDM）業績報告書（平成２２～２６年度）**

**テーマ4　小課題番号1.1　久田嘉章（建築学部まちづくり学科）**

**著書**

1. 久田嘉章ほか（編集）、免震建築物のための設計用入力地震動作成ガイドライン、日本免震構造協、全123項、2014.1
2. 久田嘉章ほか（編集）、2011年東北地方太平洋沖地震災害調査速報、日本建築学会、pp116-180、2014.7

**査読付き論文**

**1.** 松本俊明、久田嘉章、永野正行、野津 厚、浅野公之、宮腰 研、田邉朗仁、強震動予測手法に関するベンチマークテスト：理論的手法の場合（その３）、日本建築学会技術報告集、41巻, pp.71-76、2013年2月

**2.** 久田嘉章、久保智弘、松澤 佳、松本俊明、田邉朗仁、森川 淳、2011 年福島県浜通り地震の地表断層近傍の建物被害調査、日本地震工学会論文集、第12巻、第4号、pp.104-126、2012

**3.** 山下哲郎、久田嘉章、坂本有奈利、久保智弘、新宿区超高層街区に建つ鉄骨造超高層建築の東北地方太平洋沖地震前後の振動特性、日本地震工学会論文集、第12巻、第4号、pp.3-16、2012

**4.** 久保智弘, 久田嘉章, 相澤幸治, 大宮憲司, 小泉秀斗、東日本大震災における首都圏超高層建築における被害調査と震度アンケート調査、日本地震工学会論文集、第12巻、第5号、pp.1-20、2012

**5.** 新藤 淳, 平本達也, 村上正浩, 久田嘉章、東日本大震災時における事業者の行動等について - 新宿駅西口地域を対象としたアンケート調査より、日本地震工学会論文集、第12巻、第4号、pp.288-307、2012

ほか，16編

**国際学会論文（査読付も含む）**

1. K. Kasai, Y. Matsumoto, S. Yamada, T. Yamashita, and Y. Hisada, Recent Development of the Seismic Resistant Steel Structures in Japan, EUROSTEEL 2014, September 10-12, Naples, Italy, 2014.9
2. Y. Hisada, T. Yamashita, *et. al.,* Seismic Response and Damage of High-Rise Buildings in Tokyo, Japan, during the 2011 Tohoku Earthquake, Proc. 15th World Conf. of Earthq. Engineering (LISBOA), CD-ROM, 2012
3. Kubo,, T., Y. Hisada, M. Murakami, *et. al.,* Application of an Earthquake Early Warning System and a Real-time Strong Motion Monitoring System in Emergency Response in a High-rise Building、Soil Dynamics and Earthquake Engineering、Soil Dynamics and Earthquake Engineering、V.31,/ 2, 231-239、2011.2（査読有）

ほか，7編

**学術雑誌、商業誌、研究機関への研究報告、展望、解説、論説など**

1. 久田嘉章、免震に思う　活断層近傍の強振動と免震、MENSIN（日本免震構造協会）、2014.11
2. 鱒沢 曜、久田嘉章，超高層建築物の防災と事業継続対策、ビルと環境、No.138、pp.4-14, 2012.9
3. 久田嘉章，東京・新宿駅周辺地域における地域連携による地震防災対策の取組み (特集 東日本大震災による住まいへの影響と課題)、住宅、日本住宅協会、61(5), 32-37, 2012.5

**招待講演**

1. 久田嘉章、強震動予測―その基礎と応用、第14回講習会、日本地震学会、2014.12
2. 久田嘉章、想定地震・強震動予測と設計用地震動 に関する現状と課題、第42回地盤震動シンポジウム、日本建築学会、2014.11
3. 久田嘉章、中心市街地における災害対応能力向上のための教育・訓練と新宿駅周辺地域への適用、第４回災害対応研究会・公開シンポジウム、2014.2

**口頭発表**

1. 久田嘉章、大原美保、巨大都市における震災・水害等の複合災害に関する課題、第14 回日本地震工学シンポジウム、2014.12
2. 久田嘉章、科学技術振興機構（JST）・超高層ビル街における地震後の傷病者対応、建物の被害確認と継続使用性判定に関する研究、日本建築学会大会。2013.9

ほか，95編

**外部資金の獲得**

1. 久田嘉章、文部科学省・科研費・基盤B一般／平成22～26 年度，大都市圏で想定される広帯域強震動と超高層建築の減災対策(研究代表者）
2. 久田嘉章、文部科学省・都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト／平成24～27年度、中心市街地における効果的な災害対応能力向上手法の開発
3. 久田嘉章、科学技術振興機構（JST）・SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）レジリエントな防災・減災機能の強化／平成26～30年度、中心市街地における効果的な災害対応能力向上手法の開発

**各種メディア（新聞・テレビ・ラジオなど）・展示会等で公表**

1. 久田嘉章、雑誌Newton、「かならずやあてくる　首都圏巨大地震」協力、2014/10
2. 久田嘉章、朝日新聞　集合住宅共に守る「逃げないが原則」　インタビュー記事掲載、2014/09/22

ほか，多数

**輩出した博士・修士・学士**

**修士**10**名　学士**39**名**